

2021年12月24日

各位

株式会社北洋銀行

相互開発株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、相互開発株式会社様(北海道岩見沢市、代表取締役 本多 宏考様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	相互開発 株式会社
所在地	岩見沢市金子町448番地7
代表者	代表取締役 本多 宏考
業種	土木工事業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



相互開発 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年12月24日
相互開発 株式会社
代表取締役 本多 宏考

SDGsの達成に向けた取組

北海道で、農業と共に

「自覚」と「責任」を持ち、地域に根差した企業として、地域事業への参画や社会貢献活動の継続実施により、地域社会から必要とされる企業を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域のスポーツ活動に対する協賛、寄付の実施
- ・地域のイメージアップ及び環境美化の整備
- ・地域の福祉活動に対する協賛、寄付の実施
- ・地域活動の内容をHP、SNSへ掲載
- ・地域活動に参加する社員への活動手当の付与
- ・地元の高校生に農業土木の魅力を発信



環境への配慮

「土づくりから北海道の農業を支える企業」として、廃棄物の削減や省エネへの取り組みを通じて環境保全へ前向きに取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・使い捨てプラスチックの削減の取組
- ・環境問題に関する教育
- ・社用車としてハイブリッド車や電気自動車の導入
- ・エコ活動の啓発



法令遵守と新技術導入による業務向上

コンプライアンスを徹底し、公正公平な業務の遂行とBCP計画による災害時の体制を構築すると共に、新しい技術を積極的に取り入れ、常に業務の向上を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・「リスク及び機会対応表」による洗い出しと評価
- ・コンプライアンス、ハラスメント相談窓口の設置
- ・事業継続計画(BCP)の策定
- ・自社製作機械(トレンチャー)のICT化
- ・ICT建機による技術革新への積極的な取組



未来を創造し、チャレンジできる職場環境へ

フレックスタイムや時短勤務の働き方を取り入れることで、ワークライフバランスに積極的に取り組み、多様な人材が安心して働きやすく最大限の能力を発揮できる職場環境づくりを目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・フレックスタイム、時短勤務の導入
- ・北海道働き方改革推進企業シルバー認定
- ・子育てサポート企業としての取組
- ・社員向けの労働安全衛生講習会の実施
- ・健康経営優良法人認定取得に向けた取組
- ・会社の成長と社員の納得とやる気に繋がる評価制度



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

